

「国有林材の安定供給システム販売(素材)」の結果公表

平成29年8月2日に公告しました「国有林材の安定供給システム販売(素材)」について、「申請書」及び「企画提案書」等を審査した結果、下記のとおり決定しましたので公表します。

記

1 システム販売の目的

一定の要件を満たす工場等と近畿中国森林管理局長が国有林材の販売に関する相互協定を締結し、その協定に基づき計画的な販売を実施することにより、国有林材の需要、販路の確保・拡大を図り、併せて地域における中核的な素材流通・製材の担い手の育成、流域管理システムの推進等に資することを目的とし、山元において販売するものです。

また、民有林材と国有林材をあわせた国産材の自給率アップに向けて、原木市場でB材・C材といわれる一般材及び低質材の利用・販路の確保等への取組を支援しています。

2 応募状況及び審査内容

(1) 応募状況

番 号	関係森林管理署等	公 募 内 容		応募件数	備 考
		樹 材 種	数量(m ³)		
61	兵庫	スギ・ヒノキ	1,710	1	
62	島根	スギ・ヒノキ	350	1	
63	岡山	スギ	7,020	1	3年協定
64	岡山	ヒノキ	4,140	1	3年協定
65	広島北部	スギ	3,190	1	
66	山口	スギ・ヒノキ	3,485	1	3年協定
67	兵庫	原料材N	490	0	
68	島根	原料材N	155	1	
69	岡山	原料材N	880	1	3年協定
70	広島北部	原料材N	610	1	
71	広島	原料材N	670	1	
72	広島	原料材N	900	1	
73	山口	原料材N	570	0	3年協定

(2) 審査内容

企画提案書等の内容が、①システム販売の対象となる需要者の要件を満たしているか(必須項目)、②企画提案する取組の7項目から取組内容が具体的に記載されており数量的指標が記載されているか、③山元購入単価等の提案内容について、審査しました。

3 審査結果

番号	協定締結者	企画提案の概要	
		企画提案する取組	山元購入希望価格 スギ・ヒノキ(円/㎡) 原料材N・L(円/t)
61	兵庫県粟粟市一宮町安積字丸山217-20 協同組合 兵庫木材センター 代表理事 八木 数也	<ul style="list-style-type: none"> ・組合員により年間約70,000m³の原木を生産している。また、施設の経営を統合することにより、木材市場と製材所、製材所と製品市場(問屋)間の輸送コスト及び手数料の縮減を達成している。そして、生産された原木は、買取から製品製造・加工・販売までを一貫して行い、さらに流通コストの縮減を図っている。 ・増加する大径木丸太や長尺材を利用するために、最長6m・最大径1.1mの原木を製材できる設備により、取引先の求める多種多様なニーズに対応して製材をすることにより原木の付加価値を高めている。 ・製材加工をする前に自動でミリ単位による径級測定と3Dによる形状測定をして、原木に対して最大限の有効な木取りを選択することにより、製品の効率的な生産を行っている。 ・地元小学生や県内の中・高校生による工場見学などを通じて、未来を担うこどもたちの支援を行い、さらに地元自治会の清掃活動及び行事にも参加し、地域の環境美化に貢献する。 	<p>平均単価</p> <p>スギ 5,900円</p> <p>ヒノキ 9,404円</p>
62	島根県益田市高津7-7-16 株式会社 益田原木市場 代表取締役 阿知波 義雄	<ul style="list-style-type: none"> ・自社で大型トラック、グラブ付きトラックを所有することで、輸送経費の削減ができる。土場ではグラブ、フォークリフトを使い、効率的な選木作業を行っている。 ・素材生産業者より林地残材を集め、自社の移動式チップパー機で燃料チップを生産し、県内のバイオマス発電所へ納材している。 ・外材から国産材に樹種転換する製材所(梱包材製材)に対して、積極的に国産材の納材を行っている。 ・地域の製材所より国産材製品を仕入れ、公共建築物や民間住宅に国産材の利用促進に努めている。 	<p>平均単価</p> <p>スギ 6,385円</p> <p>ヒノキ 7,880円</p>
63	岡山県真庭市富尾1 真庭木材市売株式会社 代表取締役 山下 薫	<ul style="list-style-type: none"> ・土場内ではグラブやフォークリフトを使い、効率かつ正確な選木作業に努めている。また、自社のトラックを使い輸送体制の安定化と効率化を図り、輸送経費の削減に努めている。 ・市売時の低質材や、土場内の樹皮については自社の木材破砕機により燃料チップを製造している。 ・地域内の25社の素材業者、市場、製材所、原木・製品市場等と連携しグループを作り、SGECのCOC森林認証を取得した。 ・皆伐した民有林について、出荷された山林所有者には再造林に対する補助金残を市場が5年間の下刈り作業賃を含めて全額負担していく制度を始めた。 	<p>平均単価</p> <p>スギ 5,798円</p>
64	岡山県真庭市富尾1 真庭木材市売株式会社 代表取締役 山下 薫	<ul style="list-style-type: none"> ・土場内ではグラブやフォークリフトを使い、効率かつ正確な選木作業に努めている。また、自社のトラックを使い輸送体制の安定化と効率化を図り、輸送経費の削減に努めている。 ・市売時の低質材や、土場内の樹皮については自社の木材破砕機により燃料チップを製造している。 ・地域内の25社の素材業者、市場、製材所、原木・製品市場等と連携しグループを作り、SGECのCOC森林認証を取得した。 ・皆伐した民有林について、出荷された山林所有者には再造林に対する補助金残を市場が5年間の下刈り作業賃を含めて全額負担していく制度を始めた。 	<p>平均単価</p> <p>ヒノキ 9,621円</p>
65	締結者なし		
66	島根県益田市高津7-7-16 株式会社 益田原木市場 代表取締役 阿知波 義雄	<ul style="list-style-type: none"> ・自社で大型トラック、グラブ付きトラックを所有することで、輸送経費の削減ができる。土場ではグラブ、フォークリフトを使い、効率的な選木作業を行っている。 ・素材生産業者より林地残材を集め、自社の移動式チップパー機で燃料チップを生産し、県内のバイオマス発電所へ納材している。 ・外材から国産材に樹種転換する製材所(梱包材製材)に対して、積極的に国産材の納材を行っている。 ・地域の製材所より国産材製品を仕入れ、公共建築物や民間住宅に国産材の利用促進に努めている。 	<p>平均単価</p> <p>スギ 6,439円</p> <p>ヒノキ 9,110円</p>
68	島根県松江市西津田1-2-14 山陰丸和林業株式会社 代表取締役 北岡 幸一	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県、岡山県、島根県に工場及び貯木場があることを活かし、最寄りの集積場に集荷することで、原木集荷にかかわる流通コストを低減する。また、自社車両を多く保有することで、流通工程の無駄を縮減させる。 ・チップ等を製紙用、バイオマス燃料用、きのこ栽培用、堆肥用等多種多様にわたり製造すること、自社の山林伐出班を有することで、森林から搬出された原木・枝葉を余すことなく利用する。 ・木材を多種多様に余すことなく利用し安定的に原木が集荷できることで、地域の林産も安定させ地産地消に貢献する。 	<p>平均単価</p> <p>原料材N 3,500円</p> <p>原料材L 4,400円</p>
69	岡山県真庭市三田131 真庭木材事業協同組合 代表理事 堀 敬司	<ul style="list-style-type: none"> ・製紙用及び発電用チップ製造を、年間約60,000トン(約75,000㎡)生産することで、生産コストの削減に努めている。また、加工施設の半径50km圏内については、自社車両を効率的に稼働させることで、輸送コストの削減に努めている。 ・発電用燃料チップは、製造後のチップを絶対に濡らさないように、360㎡のサイロ1棟・1,200㎡のサイロ2棟を整備する。 ・当組合の山林伐採班を有することで、全幹木は基より枝葉も積極的に搬出する。 	<p>平均単価</p> <p>原料材N 4,500円</p> <p>原料材L 4,500円</p>
70	広島県広島市中区鉄砲町4-1 広島県森林組合連合会 代表理事 小林 秀矩	<ul style="list-style-type: none"> ・安定供給システム販売に取り組み、発電用チップ製造施設への安定的な供給を着実に実施したい。 ・木材の用途拡大や、信頼取引による価格の上昇、それに伴う林業・林産業者の収入増加、価格が低いために切り捨て間伐となり林地残材となっている木材の有効利用等に繋げていきたい。 	<p>平均単価</p> <p>原料材N 3,500円</p> <p>原料材L 4,500円</p>
71	広島県安芸高田市向原町坂字谷本4255 有限会社 殿林 取締役 森永 賢悟	<ul style="list-style-type: none"> ・固定電力買取制度(FIT)を活用し、バイオマス発電用チップ燃料を供給することで、山林資源の有効活用・付加価値を高める活動に取り組む。 ・未利用材の集荷・運搬・加工・チップ運搬等一連の作業を行うことで、林業従事者の雇用増を図る。 	<p>平均単価</p> <p>原料材N 3,400円</p> <p>原料材L 4,500円</p>
72	広島県安芸高田市向原町坂字谷本4255 有限会社 殿林 取締役 森永 賢悟	<ul style="list-style-type: none"> ・固定電力買取制度(FIT)を活用し、バイオマス発電用チップ燃料を供給することで、山林資源の有効活用・付加価値を高める活動に取り組む。 ・未利用材の集荷・運搬・加工・チップ運搬等一連の作業を行うことで、林業従事者の雇用増を図る。 	<p>平均単価</p> <p>原料材N 3,400円</p> <p>原料材L 4,500円</p>